

白鷹町立荒砥小学校だより

危ぐ思う子

平成29年11月 1日発行 第13号





表情豊かに、声高らかに

~学習発表会・地域文化発表会を振り返って~

校 長 齋藤芳昭

21日(土)の学習発表会では、日頃よりご指導をいただいている学校評議員様、各地区長様、クラブ活動指導者様をはじめ多くの保護者、地域の皆様に熱心にご鑑賞いただき、また激励の言葉や大きな拍手をいただきました。誠にありがとうございました。

わずか2週間という限られた時間の中で、子ども達は役割を分担し、計画にそって精力的に準備を進めてきました。本番当日の舞台発表からは、自らの責任を果たそうと必死に演じる姿やよりよい発表になるよう創意と工夫を凝らしている姿を見取ることができ、観る者に大きな感動を与えてくれたと思っています。改めてこの発表会を振り返り、成功と失敗を繰り返しながら成長していく子ども達が一段とたくましく変容している、一人一人が得た「達成感」や「充実感」が、次の階段を駆け上がる新しいエネルギーになっているという実感を持つことができました。



1年 オペレッタ **アイウエオリババ**



2年 劇 **守れ、野菜王国!**



3年 音楽 **めざせ!CDデビュー!!**



4年 落語劇 **皿やしき・時そば**



5年 音楽 き・ず・な ~ふみ出せ一歩~



6年 劇 **青い鳥39**

校是 「琢磨」 知徳ヲ切磋琢磨シテ有用ノ材タレ

かしこく つよく えがお輝く たくまっ子

http://arato-es.com/ (ウェブページは「荒砥小学校」で検索)

%%⋅(((0) = \$}€

事 7

ご参加ください

学校保健委員会講演会

日 時 11月16日(木)

午後7時30分~8時15分

場 所 荒砥小学校 会議室

演 題

子どもも親も笑顔已 ※心を育む関わり方のビジト※

講 師 佐藤恭子 氏 (白鷹町スクールカウンセラー)

本校では、昨年度に引き続き臨床心理士の佐藤恭子先生(白鷹町スクールカウンセラー)を講師に迎えて、上記演題による講演会を開催いたします。誰もが抱えている子育ての不安や苦労を共有しながら、子どものマイナス感情をどう受け止め、どのように心の支えとなっていくのか。本講演会には、そんなヒントがちりばめられています。どうぞ、お誘い合わせの上、ご参加ください。お待ちしています。

※参加を希望の方は、すでに 配付済みの申込書にてお知ら せ願います。



理好! 总《意》子!

第49回白鷹町読書感想文コンクール 【敬称略】

図書館長賞 2年 豊嶋 楽牛 図書館長賞 5年 小林千里子 入 選 3年 手塚 心結 入 選 4年 紺野 真滉 佳 作 1年 小川 聖稀 佳 1年 鈴木 作 仹 2年 作 川部 真生 佳 5年 野中 作 愛 佳 作 6年 石山琥汰朗

芳賀秀次郎賞詩作品コンクール 【敬称略】

 佳
 作
 2年
 平
 柚羽

 佳
 作
 6年
 打田
 蓮

山形県小学生人権書道コンテスト【敬称略】

 入
 選
 6年
 高田
 翔人

 入
 選
 6年
 渡辺
 琴音

人 権 教 室



12日(木)3校時目に、白鷹町人権擁護委員(代表 高橋武夫氏)の皆様5名をお招きして、4年生児童を 対象とした人権教室行いました。

高橋委員長様からは、「人」という文字は、自分と他の人が互いに支え合って生きている様子を表していること。「人間」には、人と人とつなぐ間(場)が大切であり、その間と場が優しく温かい社会を「人間社会」と呼ぶことを教えていただきました。

そして、いよいよ子ども達が楽しみにしていた読み聞かせ(紙芝居)です。『白いさかなとサメの子』というお話のストーリーは、「自分に自信がない白い魚が、自分の良さに気付き、友達の魚と仲良くなっていくことの尊さを学び取る。」というもの。主人公である白い魚たちの心に浸りながら、一人一人が人権尊重の心を耕すことができました。

人権擁護委員の皆様、ありがとうございました。



11月の予定

11/ 3(金) 文化の日

10(金) 創立記念式

11(土) やまがた教育の日

17(金) 臨時休業日(職員の研修会の為)

22(水) 授業参観·PTA研修会

23(木) ●勤労感謝の日

24(金) 全校計算テスト 読書デー

25(土) 地区PTA交流会(白鷹中学校)